

2011年度 第2回

日本社会福祉学会関東地域部会運営委員会・議事録

日時:2011年7月31日 日曜日 11時40分～12時30分

場所:東洋大学白山校舎6号館2階 6213教室

出席者:大島巖(日本社会事業大学)、森田明美(東洋大学)、福山和女(ルーテル学院大学)、荒井浩道(駒沢大学)、岡部卓(首都大学東京)、北本佳子(昭和女子大学)、佐藤信人(武蔵野大学)、佐藤繭美(法政大学)、高橋克典(聖徳大学)、田嶋英行(文京学院大学)、竹之内章代(東海大学、社会福祉士会)、月田みづえ(昭和女子大学)、山田知子(大正大学)、植木信一(新潟県立大学)、贅川信幸(日本社会事業大学)
事務局:大山早紀子(日本社会事業大学)

※順不同、敬称略

報告:

1. 研究大会(2010年度分研)の開催について

- 1) 準備の経過:今回は無事に開催できた
- 2) 広報:会員の方が多く、非会員は参加できない、参加費がかかると思っている人がいるのかもしれないので、次回より十分に周知する必要がある
- 3) 参加者数:66名参加。

2. 各部会活動報告

議題:

1. 関東部会研究大会(7月31日日曜日開催)について

- 1) 座長推薦論文、奨励賞などとの関係:座長推薦論文を導入し、発表者には投稿を促す。
*通常の査読を通すため、必ず掲載されるものではない。

2. 2010年度決算および2011年度予算・事業計画について

1)今年度の研究大会開催について

- ・次回研究大会の開催は2012年3月10日(土)とする。
- ・何らかの形で継続・発展させていく(震災のこと、総合福祉法のことなど)
→広報のためにも早いテーマ設定をする。そのためにも次回の運営委員会(10月など)で具体的な検討を進める必要がある。

2)関東部会独自会計執行内規について

- ・執行にかかわる内規として承認(別紙・別添付参照)。
- ・7/31から適用する。またホームページの運営委員会コーナーにもアップする

3) その他:決算と事業計画について

- ・決算は昨年度3月の研究大会分が執行できていない。
- ・予算、事業計画等は総会では昨年度3月に報告予定だったものを報告する。

3. ホームページの改修、バックナンバーの電子ジャーナル化について

- ・8号以前の執筆者にバックナンバー掲載に関する著作権許諾の問い合わせ
→いつ許可が取れるか分からないのでまず電子化しておき、許可の取れたものから掲載していく
- ・親学会はホームページに「期限までに申し出がなければアップします」と一文を出してアップしているが、著作権は積極的合意がなければ難しいので慎重に行う。
- ・全部で50件程度だが、アクセスしない人もいる、郵送での確認など方法を検討する。
- ・掲載方法に段階をつける
→タイトルのみOK、抄録までOK、すべてOKなど選択できるようにする

4. 社会福祉学評論の発行、編集委員会関連

- 1) 投稿論文の状況：毎号2-3名の投稿がある。
- 2) 査読者について：運営委員を中心に査読。
- 3) 座長推薦論文について：今日の会の中から推薦してもらう(本議事録議題1参照)
- 4) 編集委員会(今期)の編成について：編集委員の任期は3年。長くやっていた先生もいる。取りあえず、現在の編集委員で編集委員会を開催する。
- 5) 編集委員会規程などの改正について：執筆要綱を含め見直す必要がある。
- 6) その他：編集委員会を9月頃に開催し、運営の仕方、規程類を見直しする。

5. 研究奨励賞について

- ・次回の委員会で検討する、今回は持越し。

6. 関東地域部会の運営委員、監事、その他の担当者について

- 1) 今年度の運営委員、監事
- 2) 各大学等へ「来年度運営委員推薦のお願い」：運営委員会で話し合い依頼する
- 3) 今年度の運営委員会日程について：次回10月ごろ、次々回12月ごろを予定する。

7. その他

- ・なし

次回：詳細はメールで日程調整をする

(記録：日本社会事業大学・大山早紀子(事務局)、大島巖)